

2017年度 日本原子力学会若手連絡会 若手討論会 (NEFY)
「原子力の未来をどう描くか？若手が考えるシナリオ 2040」

これからの原子力業界に対して、どんなことが起こると思いますか？どんな懸念がありますか？不確実な将来に備えるため、電源構成目標や40年超運転など具体性や不確実性が入り交じる2040年をターゲットとして、その間に起こりうる問題や解決すべき課題を議論しながら“シナリオ 2040”を若手の目線で描いてみませんか？

福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、原子力安全、法規制、原子力研究・開発、電力システム等、様々な領域で改革が試みられています。今後の原子力を担っていく若手は、今般の激しい変化の中で、将来の見通しを持ち、そこに自らをどのように位置づけるかを前向きに考え、目標を持ちつつ、また多様なリスクへの感性を高めながら日々の業務や研究に打ち込むことが求められます。これを実現するためには、多様な立場の主体が連携して将来像やリスクについて議論し、考えを深めていくことが不可欠です。

こうした状況に鑑み、日本原子力学会若手連絡会 (YGN) では、2017年度原子力若手討論会 (NEFY) の場で、「原子力の未来をどう描くか？若手が考えるシナリオ 2040」と題して、グループワーク形式で2040年までのシナリオを描くシナリオ・プランニング研修を開催します。

シナリオ・プランニングとは、将来の社会や事業における変化の在り様を大胆に描きながら、戦略的に対応していくための洞察を得る方法論です。2040年をターゲットとした理由は、①2040年は、既存の原子炉のほとんどが運転期間40年超を迎えており20年運転延長したのもも運転期間60年を迎えつつあること、②現在の若手が自身のキャリアの終盤に差し掛かる頃であること、③2030年や2050年に着目した政策目標はあるが、その間を埋める2040年は具体性と不確実性が交じり合う時期となっていること、など、若手が将来について議論する上でふさわしい設定と考えています。

NEFYでは、原子力の科学的・技術的バックグラウンドを持つ研究者や技術者にとどまらず、関連業界の幅広い業種・部門からの意欲ある若手の参加を歓迎します。

記

- 【日時】 2017年6月2日(金)9:30~18:30、6月3日(土)9:30~16:00
※ 懇親会は6月2日(金)19:00~21:00
- 【場所】 ㈱三菱総合研究所 本社 大会議室 (〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3)
(アクセス) http://www.mri.co.jp/company/info/office/headoffice_map.html
- 【費用】 参加費：5,000円(会場での両日の昼食代を含む)
懇親会：5,000円
- 【申込/問合せ】 参加を希望される方は、**5月17日(水)17時までに、メールの件名を「NEFY2017参加申込」とし、本文に、①お名前、②ご所属、③メールアドレス、④懇親会ご出席 or ご欠席**を記載の上、以下の宛先までメールでお申込みください。

日本原子力学会若手連絡会 NEFY 事務局 (nefy2017@aesj-ygn.org)

※原則として、原子力分野に従事する39歳以下の若手・学生が対象です。

※募集は70名を予定しています。応募多数の場合は先着順とさせていただきます。

※お召し上がりになれない食材がある場合はメールにお書き添えください。

【プログラム（予定）】

Day 1 : 6/2（金） 9:00 開場、9:30 開会

時間	内容
9:30-9:50	開会・趣旨説明
9:50-11:00	基調講演① 「日本電力業の発展と将来」 橋川武郎氏（東京理科大学大学院イノベーション研究科 教授）
11:00-11:10	休憩
11:10-11:40	ガイダンス 工藤拓毅氏（一般財団法人日本エネルギー経済研究所 研究理事）
11:40-12:20	演習①：課題出し 自己紹介 将来起こりうる課題の洗い出し
12:20-13:20	昼食（弁当）
13:20-14:40	演習①：課題出し（続き） 将来起こりうる課題の洗い出し
14:40-16:10	演習②クラスタリング 課題のクラスタリングと重要な課題の抽出
16:10-17:10	演習③シナリオ基本構造 シナリオのストーリー構成作成
17:10-17:20	休憩
17:20-18:30	基調講演② 「人工知能は私たちが滅ぼすのか」 児玉哲彦氏（書籍「人工知能は私たちが滅ぼすのか」著者）
18:30-19:00	初日閉会
19:00-21:00	会場にて懇親会

Day 2 : 6/3（土） 9:00 開場、9:30 開会

時間帯	アジェンダ
9:30-9:35	2 日目開会
9:35-10:00	基調講演③ 「原子力の政策課題 -福島復興と放射性廃棄物-」船曳淳氏（三菱総合研究所 原子力事業本部 復興・再生グループリーダー）
10:00-12:30	演習③続き、④シナリオ作成 演習③シナリオのストーリー構成作成 演習④シナリオ作成
12:30-13:30	昼食
13:30-14:30	演習⑤インプリケーション シナリオが自社に与える影響、リスクの兆候議論
14:30-15:30	相互発表
15:30-15:55	全体総括
15:55-16:00	閉会

※NEFY では、各講演及びグループワークの内容を含め、すべてにチャタムハウスルールを適用し、率直な意見交換を行うことを旨とします。そのため、NEFY で得た情報を対外的に引用・公開する場合には、発言者の所属や氏名に言及しないようご留意下さい。

以 上